



JAPAN COAST GUARD **Mobile Cooperation Team**

フィリピン沿岸警備隊(PCG)に対する能力向上支援 (活動概要)

1 日程

令和8年8月23日(日)～8月29日(土)

2 場所

フィリピン(マニラ)

3 派遣等職員

海上保安庁 MCT (Mobile Cooperation Team) 2名

海上保安庁海上保安試験研究センター職員 3名

4 研修参加者

フィリピン沿岸警備隊(PCG) 犯罪捜査等指導要員 8名

フィリピン沿岸警備隊(PCG) 分析担当職員 10名

5 活動概要

海上保安庁は、JICAの枠組みを通じてMCT及び海上保安試験研究センター職員をフィリピンに派遣し海上法執行能力向上支援として、PCGの犯罪捜査等指導要員及び海洋環境事案(油流出・工場排水等)に係る分析担当職員に対し、現場保存、写真撮影、試料・資料採取、証拠保全等の初動捜査及び鑑識並びに海洋環境事案に係る証拠収集及び分析に関する指導・助言を行いました。

海上保安庁では、引き続き「自由で開かれたインド太平洋(FOIP)」の実現に向け、各国の海上保安機関との連携・協力関係を強化していくとともに、インド太平洋沿岸国への能力向上支援を推進してまいります。



実況見分実習



捜査書類の作成指導



油の鑑定に使用する研究施設の見学



油採取器材の説明



油の鑑定に伴う分析実習



油流出事案に係る犯罪捜査座学



サンプル油採取訓練



「捜査」と「鑑定」の関係強化